

第50回

発表：鈴木 岩弓 総長特命教授

高度教養教育・学生支援機構 教養教育院

専門：宗教民俗学・死生学

「死」の教育

—MOOC(Massive Open Online Course)から全学教育

12月18日（月） 12:10～12:50

（40分間：発表25分、質疑応答15分）

東北大学川内北キャンパス

川北合同研究棟 101ラウンジ

正午PD (Professional Development) 会

平成16・17年の2年間、カレントトピックスの授業として「死を想え—memento mori—」と題するオムニバス授業を開講したことがあった。私の独断で選んだ「死」のネタをお持ちの全学の先生方に出講いただいたが、受講生はM206教室に満杯、最多時には400人を数える楽しい授業であった。しかし運営の根回しが辛く、2年間で閉講としてしまった。その後も「死」の教育の必要性を感じていたが、たまたまMOOCに参加した本学の「東北大学で学ぶ高度教養シリーズ」で、昨年度、今年度と「memento mori—死を想え—」を担当したことから、以前のオムニバス授業を再開しようと考えている。MOOCの経験を活かしながら、改めて全学教育で「死」の教育を行う意義を考えてみたい。

高度教養教育・学生支援機構

Institute for Excellence in Higher Education

問い合わせ先：

学際融合教育推進センター 中川 学

E-mail: manabun@m.tohoku.ac.jp